

未来を担う消防団員 新たに10人が入団!



新型コロナウイルス感染症対策 避難所開設訓練を実施しました

6月12日、町民体育館にて避難所開設訓練を実施しました。避難者が避難所に入る前に検温を行う事前受付の設置や居住スペースのソーシャルディスタンスの確保、体調不良の方の専用スペース設置などの感染症対策を施す設営訓練の後、役場職員、町議会議員、自主防災会、町社会福祉協議会で避難者の受付のシミュレーションを行いました。

避難所を利用する際はあらかじめ記入した避難者カードを持参し、検温やマスクの着用など、感染防止にご協力をお願いします。

令和2年4月、今年も新たに総勢10人の消防団員が誕生しました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対応するため、入団式の中止、各種訓練の自粛など消防団活動も最低限度の人員で実施する中、非常事態宣言の解除を受けて、6月7日に第2分団で新人団員研修会を実施しました。研修は、防災士としても活躍される河合副団長を講師として、消防団員に求められる役割、火災や大規模災害における団員としての対応などを学習しました。

今年度は10代、20代の若い世代が多く入団し、特に第2分団では分団初の女性団員も誕生しました。新人団員を含め、今後の消防団活動に引き続きご理解、ご協力をよろしくお願ひします。

なお、今年度入団された方は、次の皆さんです。
(敬称略)

第1分団 關谷 樹弘、伊藤 良高、可児 竜太

第2分団 松居 秀樹、林 浩司、奥村 建太、

川上 佳依、加納 未結

第3分団 堀場 洋平、松田 直也



羽島郡町村議会議員総会

6月25日、岐南町中央公民館講堂で第64回羽島郡町村議会議員総会が開催されました。

総会では、町議会議員として多年にわたり地方自治の発展に貢献された議員に、自治功労者表彰が行われました。また、「新型コロナウイルスと糖尿病」と題した講演が行われ、感染症や糖尿病予防に関する理解を深めました。

自治功労者表彰 (当町関係分・敬称略)

【議員在職20年以上】 田島 清美

川島 功士

【議員在職12年以上】 尾関 俊治